

2011—2012 ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

国際ロータリー第2510地区
2011～2012年度 ガバナー 熊澤隆樹

〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル7F
TEL (011)207-2510 FAX (011)207-2512
e-mail : rid2510@nifty.com



2011-2012年度国際ロータリーテーマ

「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」

Reach Within to Embrace Humanity



国際ロータリー第2510地区2011-2012年度 地区目標

- I ロータリーの活動を担う新しい会員を増やすこと
- II クラブは(全会員参加型の)新しい奉仕活動を年度内に一つ行うこと
- III まわりの人にロータリーを巧みに語り伝えること

CONTENTS | 目次

ガバナーメッセージ	1
新世代月間に寄せて	2
新世代月間に向けて	3
海外研修旅行ご報告	4
ローターアクト活動報告	5
公式訪問報告	6
新会員のご紹介/訃報	9
ガバナー・ノミネー候補者推薦のお願い/第2500地区からのご案内/文庫通信	10
地区カレンダー (9月・10月)	11
出席率・会員数	12



新世代奉仕の新しい道はどこに？

国際ロータリー第2510地区

2011-2012年度 ガバナー **熊澤隆樹**

(小樽RC)

国際ロータリーは、昨年度から奉仕部門に「新世代」を加えて五大奉仕部門としました。そして国際ロータリーから次のような声明文が出されました。「新世代奉仕は、指導力養成活動、奉仕プロジェクト、交換プログラムを通じて、青少年と若者によって好ましい変化がもたらされることを認識するものである」というものです。

新世代奉仕は、インターアクト、ローターアクト、RYLA（当地区では活動停止中）等のプログラムだけではなく、青少年交換なども含めた地域ならびに国際間における青少年への大きな働きにどのようなリーダーシップを発揮するかが問題になり始めているということを今度当地区大会初日、地区指導者育成セミナーの講演が決まった今井鎮雄PDG（元RI理事）が今年のロータリー研究会で話されています。

当日は「(仮称)新世代の未来をみつめて」という演題ですので、会長・幹事だけでなく、新世代奉仕担当のロータリアンの出席をお待ちしております。

クリングスミス前RI会長も「**新世代が大切なのはロータリーの未来にとってばかりでなく、私たちの地域社会や世界全体にとっても言えることです。新世代の素晴らしいプログラムで、私たちがしなければならないことは、それをもっと世界にアピールすることです**」と言っており、私の地区目標に掲げたロータリーをまわりに巧みに語りかけることになる奉仕活動として大きな働きが期待できます。

新世代に対する種々なプログラムは、その目的とするところは青少年の心を育てることにあるのですが、これまで学校教育への積極的参加（ロータリアンの出前講演、授業、インターアクトクラブをスポンサーし、奉仕の心を伝え共に実践する）、ロータリアンの職場でのインターシップを受け入れ、青少年交換学生受入・派遣を通しての異文化交流、理解、共生の大切さの享受などを行ってきました。これらは、現在の危機的な子供を育てる教育環境の中にあって、それを解決するために役に立つ新世代プログラムであります。それは、倫理観、正義感、道徳心の希薄化が言われる青少年に対しての「心の教育」であり、「他者そして社会に対する奉仕することへの喜びを学ぶこと」の大切さを教えてくれます。

そこで、我々ロータリアンは、プログラムの内容あるいは指導の仕方、そういうものを改めて考える必要があるのではないかと思います。

そんな中で、最近いくつかの問題が起きている青少年交換プログラムの危機管理に伴い、日本では青少年交換委員の方々がNPO法人を取得し、**NPO法人RIJYEC**（ライジェック）を設立しました。そしてこれが主催する「第3回国際ロータリー日本青少年交換研究会（札幌会議）」が来春4月28日（土）、29日（日）、RIJYECの社員、丸山淳士PDGのもと柳 孝一実行委員長で、札幌パークホテルで開催されます。参加される全国のロータリアンとの交流を通じて、新世代奉仕の新しい道が開かれることを願ってやみません。新世代奉仕月間にあたり一言。



新世代月間に寄せて

地区新世代委員会

委員長 柳

孝一

(札幌幌南RC)

手続要覧2010によると「新世代のための月間」は
年齢30歳までの若い人の育成を支援するすべてのロータリー活動に焦点を当てるために、9月は「新世代のための月間」に指定されている。ロータリー・クラブは、「各ロータリアンは青少年の模範」(Every Rotarian an Example to Youth)という標語を、「新世代のための月間」中のクラブ会報や広報資料に使うよう奨励されている(ロータリー章典40.060.1.)と記されています。

私自身が「青少年(新世代)の模範」になっているかどうか、甚だ疑問ではありますが、そうなるよう心がけ、新世代に接してまいります。

新世代のためのRI常設プログラムはインターアクト、ローターアクト、青少年交換、ロータリー青少年指導者育成プログラム(RYLA)があります。

今年4月に行った地区協議会で数年ぶりに新世代部門の分科会が行われました。これは、2010年4月に行われた規定審議会で「第五奉仕部門、『新世代奉仕』を加える件」が承認され、標準ロータリークラブ定款が改正されたことによります。

実際の改正内容ですが、四大奉仕部門が五大奉仕部門にかわり、「奉仕の第五部門である新世代奉仕は、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化をもたらされることを認識するものである。」という文言が追加されました。ロータリーは新世代奉仕をロータリークラブの活動の哲学的小および実質的な基準に入れたということでもあります。

さて、今年の地区協議会で新世代の分科会を開催するにあたり、インターアクト・ローターアクト・青少年交換に関わっているクラブと、そうでないクラブとの間で、新世代に対する温度差がある前提で分科会に臨みましたが、事前に行ったアンケートで、各クラブがスポーツ大会、文芸・教育的プログラムなど運営・後援等を行っていて、十分に新世代奉仕活動がクラブに根付いていることをあらためて知りました。

10月15、16日に行われる地区大会で新世代を対象にした並行プログラムが行われます。内容は未定ですが、宿泊を入れたプログラムでRYLAを模したような内容を考えています。詳しくは決まり次第実行委員会より案内していただきます。ロータリアンの参加歓迎いたします。

今年一年、新世代に特段のご理解を示していただいている熊澤ガバナーの元、新世代奉仕活動が充実できるよう、微力ながら尽力します。

尚、クラブで卓話等ご要望があれば、お声をおかけ下さい。

新世代月間に向けて

地区青少年交換委員会

副委員長 **出口 修**

(札幌西北RC)

当地区では、青少年交換プログラムとして、毎年7名前後の学生をアメリカ、カナダ、フィンランド、オーストラリアの合計7地区に派遣し、同時にそれらの地区から交換学生を受け入れています。15歳から19歳の学生を対象とした、1年間の長期プログラムを中心に取り組んできましたが、今後は、数週間の短期プログラムや、18歳から25歳を対象とした新世代交換も積極的に推進したいと考えております。

来年4月28日と29日に札幌において、国際ロータリー日本青少年交換研究会が開催され、日本全国のみならず、世界各国から、ガバナー、パストガバナー、青少年交換の関係者が一同に集います。この会議では、派遣帰国学生（ROTEX）の全国会議も開催され、当地区のインターアクト、ローターアクトクラブとの連携も計画されております。青少年交換および新世代活動に関心を持たれているロータリアンはどなたでも出席できますので、皆さまのご参加を心よりお待ち申し上げます。この会議の詳細につきましては、年明けに各クラブに案内いたします。

青少年交換プログラムについて

現在、青少年交換プログラムへの参加者を募集中です。

☆参加資格

- ・地域社会や学校で率先力を発揮し、平均以上の学業成績を収めている学生
- ・新しい経験や文化の違いを受け入れる柔軟性があること
- ・地元のロータリー・クラブから推薦された者

☆必要な費用

ロータリー青少年交換プログラムでは、交換学生とその保護者は、以下の費用を負担します。

- ・往復の航空運賃
- ・医療保険と傷害保険
- ・査証取得に伴う費用
- ・受入先の地区におけるオリエンテーション参加費用
- ・交換期間中の予期せぬ出費に使う緊急用資金
- ・受入先の地区が企画するオプションツアー参加費用



(受入学生の道内旅行)

☆交換学生としての責務

ロータリー青少年交換学生は、以下に同意しなければなりません。

- ・母国の親善使節として行動すること
- ・新しい経験や文化の違いを受け入れること
- ・受入先のロータリー・クラブと地区が定めたプログラムの規則にすべて従うこと
- ・受入先の地区とクラブ、ホストファミリーの監督を受け入れること
- ・わからないことがあればホストファミリーや受入先カウンセラー(ロータリアン)に質問し、交換に積極的に参加すること。



海外研修旅行 ご報告

地区インターアクト委員会

委員長 **若松 孝**

(札幌モーニングRC)

8月4日(木)から7日(日)、去年と同じく、香港大学專業進修学院の生徒との交流事業を香港の地に行ってきましたことをご報告いたします。



参加インターアクターは、札幌第一高校・札幌龍谷学園高校・室蘭大谷高校・北海道静内高校の4校で、学生は合計15名。去年より、幾分人数が減りました。

香港の学生は、西オーストラリア大学の学生を含め、23名で、こちらの学生より多く、先生以外の日本人と触れ合えるこの機会は大変好評とのことでした。(西オーストラリア大学がなぜ香港にあるのかは、原稿の文字数の関係で割愛させていただきます。)

香港の学生たちはみな、日本語の勉強をしている学生で親日家。わがインターアクターたちも気後れせず、積極的に会話をしていました。メールアドレスの交換などもしていたみたいで、国際的な友人のひとりになれば、こんなにうれしいことはありません。

そもそも、インターアクトクラブは、年間に一回は国際理解を深める活動を義務づけられています。しかし、なかなか提唱クラブ単独では国際的な事業は難しいとの判断から地区インターアクト委員会が補完の意味で、この海外研修旅行を行ってきた歴史があると思います。

国際理解を深める事業として去年から、開催しているのがこの香港への研修旅行です。その前までは韓国でした。私、委員長3年目で今年でお役目は終わりですので、次期委員長に判断はゆだねますが、国際的な友人を作るというコンセプトとしては、なかなか良い事業だと自画自賛しております。



最後になりますが、インターアクトの海外研修旅行に3年連続で仕事を休んで同行していただいた札幌モーニングRCの酒井地区委員にお礼を述べましてご報告とさせていただきます。



ローターアクト活動報告

地区ローターアクト委員会

委員長 **蝦名大典**

(札幌南RC)

ローターアクトクラブとは、18歳から30歳までの青年男女が、ロータリークラブ提唱の元、その地域で奉仕活動や親睦を通じて活動をしています。

国際ロータリー第2510地区は現在6クラブ（岩見沢RAC・室蘭北RAC・札幌南RAC・函館大学RAC・赤平RAC・千歳RAC）で会員数は地区全体で60名くらいです。

クラブごとに活動内容が違いますが、地区全体の活動としましては、エコキャップ活動（クラブ単位でペットボトルのキャップを集めポリオワクチンに変えます）や交通安全自転車リレー（交通安全の啓蒙活動の一環として交通事故が少しでも無くなり、一般の方にもローターアクトをPRしています）などです。

地区行事としては、地区協議会（ローターアクトの勉強会）や地区大会（年度を統括する大会でローターアクターの卒業式や次年度への引き継ぎなどを行います）の開催や北海道ローターアクト交流会（年に一度国際ロータリー第2500地区との交流会を行っています）などがあります。地区外でもアジア第1ゾーン代表者会議（第1ゾーンの代表者が集まり各地区の情報交換をします）や全国ローターアクト研修会（日本中のローターアクターが集まり研修をします）に参加して地区外のローターアクトとも交流していますし、海外研修では普段出会うことのないローターアクトのメンバーと交流したりと積極的に活動をしています。その他みんなで親睦を深めるために夏はキャンプ、冬は温泉などイベントも企画しています。

クラブ数や人数も減ってきていて当地区は少ない人数で活動しているのが現状です。少しでも会員を増やしたいと思っていますが、そのためにはロータリアンの皆様にもご協力いただきたいと思いますので、是非ローターアクトに会員をご紹介していただけましたら幸いです。年齢制限とやる気があれば誰でも入会できますのでよろしくお願いいたします。





公式訪問報告

栗山ロータリークラブ……7月11日(月)

7月11日(月)本年度第2回目となる公式訪問が熊澤ガバナー、長田ガバナー補佐を迎えて開催されました。はじめは緊張した雰囲気でしたが、熊澤ガバナーの入会時のお話など和やかな雰囲気になりました。ガバナーは世界大会に参加した時のお話、その後の旅行会「ミュンヘン友の会」でのロータリアンお付き合いなど楽しい時間となりました。

クラブ協議会では、当クラブの活動計画、奉仕活動について報告いたしました。今後の奉仕活動についてご指導をいただきました。

例会では国際ロータリーの3つの強調事項、今年度テーマについて説明されました。また第2510地区の3つの目標、RI長期計画についてご説明をいただきました。これからの長く続く公式訪問が無事に終わることを会員一同、願っています。ありがとうございました。



赤平ロータリークラブ……7月12日(火)

7月12日熊澤ガバナーは、公式訪問で第2グループの滝ガバナー補佐と共に、赤平ロータリークラブにお越し下さいました。予定より少し早く、気軽な雑談から打ち解けてスムーズに会長、幹事、エレクトの会議が始まり、時間ぎりぎりまで有意義に使い、クラブ協議会に移り、会長挨拶の後各委員長の今年度の方針と計画を述べ、ガバナーに質疑の有る委員会は発表し総ての委員会の発言が終わり、その後、ガバナーが総評を兼ねて質疑の部分も懇切丁寧にお答え下さり、時間を超過してまでも我が会員に説明して下さいました。

12時30分から例会が始まり、滝ガバナー補佐の挨拶、その後熊澤ガバナーの講話を頂き、例会終了の後、全員で記念撮影をして、無事ガバナー公式訪問を終えました。

前年度の創立50周年式典と記念コンペに熊澤ガバナーエレクトとして出席して頂き、緊張の中、その時の面識のある会員が居ましたので、少し和やかな公式訪問となりました。



砂川ロータリークラブ……7月13日(水)

お忙しい中、7月13日(水)に熊澤ガバナー、滝ガバナー補佐をお迎えし、午前10時より会長、副会長、会長エレクト、幹事、副幹事との懇談を行い、11時よりクラブ協議会に列席いただき、各委員長から活動方針を発表し、熊澤ガバナーには貴重なご指導を戴きましてクラブ協議会を終わることができました。

12時30分からのガバナー公式訪問例会において、熊澤ガバナーの当クラブの活動に対して期待とご意見を頂きました。

最後に熊澤ガバナー、滝ガバナー補佐を囲みメンバー全員で記念写真を撮り無事、公式訪問を終了致しました。熊澤ガバナーにおいては、お体に気をつけて公式訪問を行って下さい。



芦別ロータリークラブ……7月14日(木)

熊澤ガバナーが2510地区5番目の公式訪問クラブとして、7月14日当クラブにご訪問いただきました。



10時より、宗方会長、稲津会長エレクト、林幹事、櫛田副幹事と、滝ガバナー補佐を交え、熊澤ガバナーとの懇談会。

11時からのクラブ協議会では芦別RC今年度の活動方針の発表を各委員長より行いました。当クラブは今年度からCLPを活用しており当クラブ活動方針に対し熊澤ガバナーよりの確かなアドバイスを頂戴いたしました。

12時15分よりの例会では人柄がにじみ出る卓話を賜り会員一同聞き入りました。当初予定では列車の時間の関係上、少し早めに例会を切り上げる予定が、時間をオーバーしてお話頂き、会員一同感激いたしました。

RIの方針を伝えるのが目的ではあるが、しっかり咀嚼して頂き貴クラブの基本方針に沿う形で活動していただきたいとお話いただきました。

例会終了後はガバナー、ガバナー補佐を囲み記念の写真撮影をして終了となりました。

大変有意義な時間を共有することが出来、実りの多い公式訪問となりました。

函館東ロータリークラブ……7月19日(火)

7月19日(火)午前10時より、熊澤ガバナー、能戸ガバナー補佐と当クラブの会長・幹事、会長エレクトとの会長・幹事懇談会を行いました。クラブ予算や友好クラブ、ローターアクト、クラブ奨学会等について楽しく意見交換できました。



また、10時45分から、当クラブが提唱しております、函館大学ローターアクトクラブの、会長・副会長・幹事との懇談も行い、アクターも、大変貴重な時間を過ごされました。

午前11時からの、クラブアッセンブリーでは各委員会での活動報告、ガバナーとの意見交換、質疑も活発に行われました。その後の例会では、ガバナーより、RIテーマと強調事項、RI第2510地区目標についてお話を頂きました。また、四つのテストの詳しいご説明をいただき、とても勉強になり、会員一同有意義な時間を過ごすことができました。最後に全員で記念写真を撮り、公式訪問を終えることができました。

七飯ロータリークラブ……7月19日(火)

平成23年7月19日、熊澤ガバナーが七飯ロータリークラブを公式訪問されました。会長・幹事懇談会では、RIの動向を中心にしたお話を、クラブ協議会では七飯RCの地域性を考慮した今後の活動について御助言を頂くとともに強い意志をもって会員増強に当たってほしいと力説されました。

例会では、御自身のロータリークラブへの入会の経緯、入会後の体験を交えお話をされました。いろいろな委員会で活動していくうちに、自然と自分の長所が伸びていくとともに短所が解消され、自分でも気がつかなかった一面を見いだすことができたとのことでした。従って、ロータリーによって自分は育てられたと言える訳であり、今年一年のガバナーとしての活動は、そのようなロータリーへの恩返しであると締めくくり公式訪問を終えられました。





長万部ロータリークラブ……7月20日(水)

熊澤ガバナーは予定より早く例会場に柴田ガバナー補佐と同じく到着し、会長・幹事との懇談会、クラブ協議会、例会と約2時間近く色々な面でお話を伺い、今まで思っていたイメージと大違いでお話わかり易く理解できるガバナーでした。

特に子ども、お孫さんの事になると顔の表情が全然変わり、私達のクラブの事も御理解を示し、クラブは数(会員数)ではないと思いました。これから長期間に亘る公式訪問ですので十分お体に留意され一年間宜しくお祈りします。



北斗ロータリークラブ……7月21日(木)

北斗RC到着待ち合わせは、7月21日午後4時、北斗市役所ロビーです。能戸ガバナー補佐の案内で北斗市役所を表敬訪問して戴きました。当クラブからは、会長、幹事、会長エレクト、秋田会員の4名、あいにく高谷市長は公務で札幌出張のため、滝口副市長が対応、熊澤ガバナーからはロータリークラブの主な活動を、滝口副市長からは新幹線の進捗状況など和やかな雰囲気の中、約20分位の懇談でした。

その後例会場に場所を移し、会長、幹事、会長エレクト懇談会を開催、6時より五大奉仕委員長を加えてのクラブ協議会を開催しました。五大奉仕委員長の年度活動計画発表の後、熊澤ガバナーよりクラブに対しての貴重なご意見、アドバイスを戴き、持ち時間の1時間が足りない程で充実した協議会でした。

その後、例会中の卓話の中で、ガバナーよりそれらの総括としてお話を戴きました。



函館五稜郭ロータリークラブ……7月22日(金)

新体制がスタートして間もない7月22日(金)、熊澤隆樹ガバナー、能戸彰ガバナー補佐をお迎えしての公式訪問が行われました。当日は午前10時より会長・会長エレクト・幹事との懇談会、11時よりクラブ協議会を開催し、ガバナーからRI・地区の方針等の説明があり、その後会長・幹事・各委員長よりクラブ及び各委員会の活動方針や事業推進する上での問題点などをお話いたしました。その後ガバナーより御自分の経験や各地の事例などをお話戴き講評を戴きました。その後12時30分より熊澤範子令夫人の出席も戴き例会を開催し、ガバナーの講話を戴き、その中でRIのテーマ・長期目標また地区の目標などのお話をして戴きました。

例会終了後参加者全員で記念写真に納まり終了させて戴きました。行き届かない点もあったと思いますが、当クラブへの公式訪問、誠に感謝申し上げます。お身体に気をつけて公式訪問が無事終了されることを願っております。



新会員の
ご紹介

(敬称略)



札幌大通公園RC
梶川 裕史
7月1日入会
社会福祉業



札幌大通公園RC
後藤 勇作
7月1日入会
不動産業



長万部RC
芳賀 聖哉
7月4日入会
信用金庫



岩見沢東RC
大坪 慎治
7月5日入会
結婚式場業



砂川RC
角丸 誠一
7月6日入会
都市行政



砂川RC
飯澤 明彦
7月6日入会
行政相談



砂川RC
造田 孝志
7月6日入会
木材加工販売



砂川RC
中村 和弘
7月6日入会
時計眼鏡販売



岩見沢RC
古郡 宏章
7月21日入会
電気供給



苫小牧東RC
青山 晴美
7月21日入会
秘書



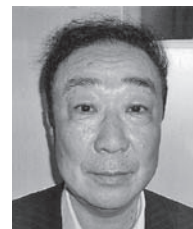
苫小牧東RC
松井 一秀
7月21日入会
産業機械



苫小牧北RC
佐々木喜久子
7月26日入会
陸上運輸



苫小牧RC
櫻井 俊実
7月29日入会
電気通信



札幌大通公園RC
葛西 功有
8月5日入会
経営コンサルタント業

訃報

謹んでお悔やみ申し上げますとともに
心からご冥福をお祈り致します



富田 實 名誉会員 (札幌南RC)

2011年7月9日逝去(享年91歳)

【ロータリー歴】 1965年4月23日 入会
1973~74年度 幹事
1984~85年度 会長
2010年7月より名誉会員
【表彰関係】 ポール・ハリス・フェロー



2014-2015年度 ガバナー・ノミニー候補者推薦のお願い

地区ガバナー 熊澤 隆 樹
地区ガバナー指名委員長 矢橋 温 郎

2014-2015年度地区ガバナー・ノミニー候補者として適格な会員があり、地区ガバナー指名委員会の審議を希望する地区内クラブは、12月1日必着にて、地区ガバナー指名委員長（地区ガバナー事務所気付）宛、文書（書式任意）をもってご推薦下さい。

なお、地区ガバナー・ノミニー資格条件については、国際ロータリー細則第15条第7節1項～5項及び第8節の資格条件に適していることを要します。

【参考】 国際ロータリー細則第13条（ガバナーの指名と選挙）
国際ロータリー第2510地区 地区ガバナー指名委員会規定
（1998-1999年度地区年次大会決議第8号）

■ 第2500地区からのご案内

国際ロータリー第2500地区より、今年度の地区大会をRI会長代理に黒田正宏RI前理事、基調講演にビチャイ・ラタクル元RI会長を迎えて旭川市にて開催されますので、ご興味のある会員はご登録下さいますようご案内がきております。既に各クラブ宛に登録申込書等をお送りしておりますので宜しくお願い申し上げます。

文庫通信



(287号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会等の記録から

- ◎ 「よい生き方ができる組織の増強を/地域社会と世界平和のために『挑戦』を」
田中作次 2011 2p (D.2580/D.2770)
- ◎ 「RI理事会報告・財務見通し5ヵ年計画」
黒田正宏 2011 3p (第39回ロータリー研究会報告書)
- ◎ 「国際ロータリーの現状とこれからのロータリー」
小沢一彦 2011 3p (D.2560)
- ◎ 「新しい長期計画とクラブの活性化」
南園義一 2011 5p (D.2780)
- ◎ 「職業奉仕の原点」
深川純一 2011 3p (D.2580)
- ◎ 「『地域を育み、大陸をつなぐ』の実践-国際奉仕への取り組み(シンポジウム)」
塚原房樹(コーディネーター) 2011 14p (D.2510)
- ◎ 「元米山奨学生として」
徐重仁 2011 2p (D.2780)
- ◎ 「中国人から見た日本の現状」
張旭梅 2011 7p (D.2800)

上記申込先：ロータリー文庫



地区カレンダー (9月・10月)

9月 新世代のための月間		10月 職業奉仕月間・米山月間	
1 (木)	公式訪問 (札幌西北RC)	1 (土)	
2 (金)		2 (日)	
3 (土)		3 (月)	
4 (日)		4 (火)	公式訪問 (札幌セントラルRC)
5 (月)		5 (水)	公式訪問 (恵庭RC)
6 (火)	公式訪問 (深川RC、妹背牛RC)	6 (木)	公式訪問 (苫小牧東RC)
7 (水)	公式訪問 (留萌RC)	7 (金)	公式訪問 (札幌幌南RC)
8 (木)	~9 (金) 第1回ガバナー・エレクト研修セミナー (東京) 公式訪問 (羽幌RC)	8 (土)	
9 (金)	~10 (土) 地区親睦野球大会 (滝川)	9 (日)	
10 (土)		10 (月)	体育の日
11 (日)		11 (火)	
12 (月)	公式訪問 (札幌北RC)	12 (水)	
13 (火)	2012-13年度地区研修リーダーセミナー (東京) 公式訪問 (岩見沢東RC)	13 (木)	
14 (水)	公式訪問 (札幌モーニングRC)	14 (金)	地区大会記念ゴルフ大会 (小樽)
15 (木)	公式訪問 (江別RC)	15 (土)	地区年次大会 (小樽)
16 (金)		16 (日)	地区年次大会 (小樽)
17 (土)	米山奨学生研修旅行 (旭川)	17 (月)	
18 (日)	地区大会記念囲碁大会 (札幌)	18 (火)	公式訪問 (白老RC)
19 (月)	敬老の日	19 (水)	公式訪問 (札幌真駒内RC)
20 (火)	公式訪問 (室蘭北RC)	20 (木)	公式訪問 (岩見沢RC)
21 (水)	公式訪問 (登別RC)	21 (金)	
22 (木)	公式訪問 (洞爺湖RC)	22 (土)	室蘭RC創立75周年記念式典 (室蘭)
23 (金)	秋分の日	23 (日)	
24 (土)		24 (月)	
25 (日)		25 (火)	公式訪問 (千歳セントラルRC)
26 (月)	公式訪問 (静内RC)	26 (水)	公式訪問 (余市RC)
27 (火)	公式訪問 (浦河RC、様似RC)	27 (木)	公式訪問 (滝川RC)
28 (水)	公式訪問 (三石RC)	28 (金)	
29 (木)	公式訪問 (えりもRC) 第1840地区 (ドイツ) よりGSEチーム受入	29 (土)	
30 (金)		30 (日)	
		31 (月)	公式訪問 (札幌南RC)

2011年9月のロータリーレート 1ドル78円



出席率・会員数

グループ	クラブ名	例会数	会員数				出席率
			2011.7.1	2011.7.31	増減	内女性	
1	深川	4	33	34	1	1	91.00
	羽幌	4	50	49	-1	1	78.65
	妹背牛	4	9	10	1	0	85.00
	留萌	5	44	44	0	3	85.78
	小計		136	137	1	5	85.11
2	赤平	4	29	29	0	0	78.85
	芦別	4	37	37	0	1	86.81
	砂川	4	48	52	4	0	93.60
	滝川	4	84	86	2	2	75.70
	小計		198	204	6	3	83.74
3	美唄	4	34	35	1	0	90.61
	江別	4	29	32	3	1	88.85
	江別西	4	25	25	0	3	96.00
	岩見沢	4	81	82	1	0	92.85
	岩見沢東	4	23	24	1	4	75.72
	栗沢	5	23	23	0	1	96.40
	栗山	3	27	27	0	2	100.00
	当別	4	28	29	1	0	84.38
	小計		270	277	7	11	90.60
4	札幌	4	115	121	6	0	97.35
	札幌あけぼの	5	15	15	0	2	100.00
	札幌はまなす	4	18	18	0	3	87.50
	札幌北	3	39	39	0	6	92.31
	札幌モーニング	4	47	47	0	0	72.63
	札幌西	4	53	53	0	5	90.92
	札幌西北	4	31	31	0	4	98.20
	札幌手稲	5	35	35	0	2	85.15
	小計		353	359	6	22	90.51
5	札幌東	4	110	110	0	0	99.00
	札幌清田	4	19	19	0	5	100.00
	札幌幌南	5	51	52	1	0	100.00
	札幌真駒内	4	26	26	0	3	100.00
	札幌南	3	77	81	4	0	98.77
	札幌大通公園	5	8	8	0	1	80.00
	札幌セントラル	3	9	9	0	5	75.00
	新札幌	4	28	28	0	3	87.92
	小計		328	333	5	17	92.59
6	岩内	3	20	20	0	0	81.47
	倶知安	4	39	40	1	6	82.50
	小樽	4	66	66	0	0	88.11
	小樽南	5	72	75	3	2	91.36
	小樽銭函	4	20	20	0	2	85.00
	蘭越	3	8	10	2	0	100.00
	余市	4	42	42	0	4	86.30
	小計		267	273	6	14	87.82

7月出席率・
会員増減数


クラブ数	72クラブ
期首会員数	2,573人
当月末会員数(女性)	2,628人(115人)
増加会員数	55人
当月平均出席率	86.77%

グループ	クラブ名	例会数	会員数				出席率
			2011.7.1	2011.7.31	増減	内女性	
7	千歳	4	54	55	1	2	78.60
	千歳セントラル	4	32	32	0	1	88.94
	恵庭	4	47	46	-1	3	86.90
	北広島	4	12	13	1	0	94.23
	長沼	3	20	20	0	3	87.00
	由仁	4	9	9	0	1	63.89
	小計		174	175	1	10	83.26
8	えりも	4	22	24	2	1	88.54
	三石	3	15	15	0	2	77.80
	様似	4	23	23	0	1	82.00
	静内	4	69	69	0	0	78.73
	浦河	4	34	35	1	2	95.00
	小計		163	166	3	6	84.41
	9	伊達	4	56	56	0	0
室蘭		4	37	39	2	0	100.00
室蘭東		4	37	37	0	0	88.80
室蘭北		4	38	39	1	3	96.05
登別		4	32	32	0	1	84.38
洞爺湖		4	10	10	0	0	75.00
小計			210	213	3	4	87.13
10	函館	4	77	83	6	0	80.12
	函館亀田	3	39	39	0	4	91.06
	森	4	40	41	1	0	73.60
	七飯	4	14	14	0	0	82.14
	長万部	4	7	8	1	0	87.50
	函館セントラル	4	29	31	2	2	70.16
小計		206	216	10	6	80.76	
11	江差	4	11	11	0	1	79.55
	函館五稜郭	5	43	42	-1	0	97.02
	函館東	4	45	45	0	6	83.74
	函館北	4	23	24	1	0	97.83
	北斗	4	17	17	0	1	60.00
	松前	4	3	3	0	0	66.00
小計		142	142	0	8	80.69	
12	白老	4	28	29	1	1	85.40
	苫小牧	5	48	51	3	2	75.99
	苫小牧東	4	26	28	2	4	95.47
	苫小牧北	4	24	25	1	2	97.91
	小計		126	133	7	9	88.69
合計		2,573	2,628	55	115	86.77	

小樽公園向かい渡部邸

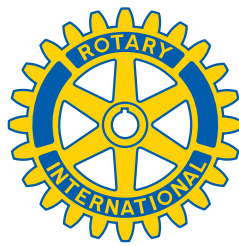
ソフトクリームで有名なミルクプラントを右に見て、さらに坂を昇って行くと小樽公園の入口になります。そのすぐ横に小樽RCと小樽南RCが合同で寄贈した小樽公園の案内図があります。渡部邸は案内図の真向かいになります。

かなり前になりますが、渡部邸と同じ様な建物が3軒並んでおりました。しかし現在は1軒だけです。建てられたのは昭和9年頃で3軒とも三馬ゴムの社宅と伝えられております。昭和初期の都市中流住宅の特色をよく表わした建築で、和風数寄屋住宅を基調としながら、リズムカルな屋根の構成や、円窓、連窓などに設計者のモダンなデザイン感覚が示されています。

小樽ロータリークラブ会長 金久保 兵士郎 作 



表紙絵：私の残したい小樽シリーズ
「花園公園渡部邸」 HEISHIRO.K



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

2011—2012

GOVERNOR

TAKAKI KUMAZAWA